

記入例

様式第14号 (第22条関係)

前回の認定日から認定日前日までに、仕事をした場合「ア した」に○、していない場合は「イ しない」に○をつけて下さい

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア した 就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。	4 月	1	2	3	4	5	6	7	5 月	1	2	3	4	5	6	7
	イ しない		8	9	10	11	12	13	14		8	9	10	11	12	13	14
			15	16	17	18	19	20	21		15	16	17	18	19	20	21
			22	23	24	25	26	27	28		22	23	24	25	26	27	28
			29	30	31						29	30	31				

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分）などを記入してください。

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容
ア 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等	4/10	ハローワーク大津	職業相談
イ 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等			
ウ 派遣元事業主による派遣就業相談等			
エ 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
(電話番号)				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	
(電話番号)				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	

イ 求職活動をしなかった (その理由を具体的に記載してください。)
ハローワークインターネットサービスにより求人情報検索(新型コロナウイルスの影響を心配し、自宅にて求職活動)→別紙アンケートに記入の上一緒に提出して下さい。

4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自分に適した仕事を紹介されれば、すぐに応じられますか。

ア 応じられる
イ 応じられない

イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就職 (1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介
(2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介
(3) 自己就職 (就職先事業所)
事業所名 ()
所在地 (〒)
電話番号 ()

イ 自営 月 日より自営業開始(予定)
電話番号 ()

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和 2 年 ○ 月 ○ 日 受給資格者氏名 ○ ○ ○ ○ 印
(この申告書を提出する日) 公共職業安定所長 地方運輸局長 殿 支給番号 (00-0000-0)

※公共職業安定所又は地方運輸局記載欄	1. 支給番号	あなたの認定日の日付を記入	2. 支給額	(顔写真が添付している) 受給資格者証に記載している赤字の番号を記入
	4. 支給期間			
	7. 就業手当支給日数			
	8. 就業手当に相当する特別給付支給日数			

次回認定日・時間

認定対象期間 月 日 ~ 月 日 ※連絡事項

連絡先電話番号：080-0000-0000

取扱者印 操作者印

した場合ア、しなかった場合イ、のどちらか

(あてはまるものに○をつけ、必要なことがらを記入してください。)